

キャラクター名	プレイヤー名				
ミリレイン・アドラシオン					

メインクラス	アコライト	Lv.1:		レベル	4
サポートクラス	エクセレント	Lv.1:	エクセレント	性別	♀
称号クラス				年齢	16
種族	ヒューリン			境遇	天涯孤独
出自 (効果)	神官			目標	運命

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	9	11	15	9	11	6
ボーナス	3	3	3	5	3	3	2
クラス修正	0	2	0	1	0	2	1
他修正							
能力値	3	5	3	6	3	5	3

HP	47
MP	52
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	クラブ	至近	-1	2	0	0	0	0	0
左手									
頭部	ハット				1				
胴部	レビテートローブ				2				
補助	マント				1				
装身具	聖印								
能力値		5	0	3	0	5	6	8	
スキル	フェイス:ブリガントニア			1					
その他									
総計(右)		4	2						
総計(左)		5	0	4	4	5	6	8	m
総計(両)									
ダイス数		2 d	2 d	2 d					

能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3		3 + 2 d	
トラップ解除	5		5 + 2 d	
危険感知	3		3 + 2 d	
エネミー識別	6		6 + 2 d	
アイテム鑑定	6		6 + 2 d	
魔術判定	6		6 + 2 d	
呪歌判定			+ d	
鍊金術判定			+ d	

現在重量 :	3	
最大重量 :	16	所持金 : 312 預金・借金 :

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシヴ	-	-	-	-	
効果: タイミングがメイキングのヒューリン以外の種族スキル一つを修得。ただし幸運基本値-3								
プロテクション	4	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果: 対象が受けた予定のダメージに-[SLd]								
ナイトウォーカー	★		パッシブ					
効果: 暗闇のペナルティを受けない。暗闇中、攻撃のダメージ+1d。								
ヒール	★	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: 対象のHPを[3d+CL]回復。								
オーソリティ:ブリガンティア	2		判定直前	20m	単体	1シカリオSL		
効果: リアクション+2d								
ディビーアップ	3	FP2	セットアップ	視界	場面(選択)	魔術	1シカリオ1	
効果: ラウンド中対象が行う判定に+SLd。自分は対象にならない。								
ホーリーウェポン	3	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果: シーン中、対象の行う武器攻撃に+[SL×3]								
クイックヒール	★	5	メジャー				1シー1	
効果: 《ヒール》を使用する。								
スティグマ	1	FP1	効果参照				1シカリオ1	
効果: 判定を行った後、判定達成値に+1d。								
ミュツスノウリッジ	1		常時					
効果: 神話、神に関する知力判定+1d								
フェイス:ブリガンティア	1		パッシブ					
効果: リアクションの達成値+1								
ファーストエイド	1		メジャー			器用		
効果: 難易度10の器用判定に成功することで対象の戦闘不能を解除しHPを1にする。								
ホーリーオーダーI	1	FP1	硬化参照					
効果: 《ホーリーウェポン》を範囲(選択)に変更する。								
効果:								
効果:								

聖都ディアスロンドからやって来た"聖女"。愛称はミリン。  
神託を得て、神の武具を探すべく冒險者として活動しているようだ。  
弱き者に手を差し伸べ、慈愛の心を以て接する心優しき少女。……初対面では。  
  
実体は人を揶揄うこと、騙すこと、かどわかすことが好きな性悪女。  
それが最も顕著に感じられるのは共に過ごしているタイガやベニヅルと接している時だろう。  
彼らに荷物を持たせ、戦闘時は前に出し、ご褒美はパンひとつ(※二人で)渡している姿は本当に神の選んだ聖女なのかと疑わしい。  
本人らがストライキを起こすまではそのままだろう。  
  
エルダナーの邪悪化した姿であるヴァンパイア。  
彼らが神王アーケンラーヴに牙を剥き、与えられた罰が「妖魔を滅ぼす妖魔となること」だった。  
そんな者たちをアルカードと呼び、それは人族からも妖魔からも忌み嫌われることが多い。  
人とアルカードの間に生まれた彼女も勿論そのひとつ。親から見放され、捨てられて偶然聖女となった。  
人からも妖魔からも嫌われる境遇を持ちながらも、神だけは愛を注いでくれた。それ故、聖女としての使命を投げ出すことはない。  
出自故か、人に心を開きにくい一面がある。彼女が名前を呼ぶ相手は、少ない。